

# 幸喜雛の作り方

(材料)

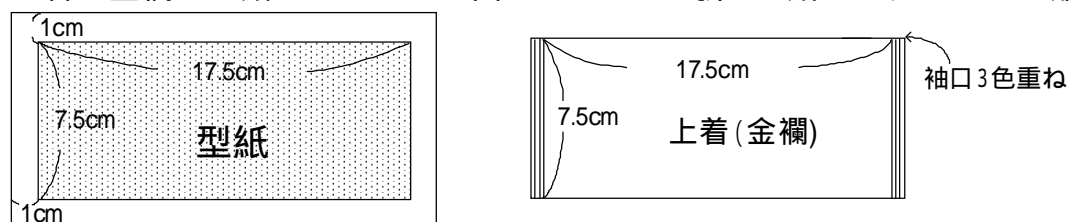
1	上着金襴 (男雛・女雛) 各1枚 上着用型紙 1枚	7	袴用色布 (男雛・女雛) 各1枚 袴用台紙 2枚
2	袖口色布 (男雛3色女雛3色) 6枚	8	黒布 頭の髪用 1枚
3	胴型紙 2枚	9	金糸 頭の髪を結ぶ 1本
4	顔 (白実) 2個	10	飾りひも 1本
5	衿用布 (白・色布) 10枚	11	男雛用笏・女雛用扇 各1個
6	胴に巻き着ける白い布 2枚		

\* 接着剤は市販の物を使用して下さい

作り方順序

着物作り

上着の金襴に型紙をあてアイロンで回りを1cmづつ折り型紙をはずしてノリで貼る。



両端に袖口用の3色の布を1mmづつずらし重ねて袖口を作る。

胴作り

胴の型紙の点線の所を少し曲げてくせをつくる



胴の型紙の中心に白実を貼り付ける。

胴の折り曲げた線を折り前で合わせて円錐型にする。

円錐型の胴の中にボンドを少量塗りティッシュペーパーをつめる

円錐型の胴に衿をつける。白3枚、色2枚を重ねて作る(色目よく)。一枚目の白布から順次重ねてゆき後ろは同じ高さにして前は少しずつ下げて着せる。

最後に胴巻の白い布を着せる。

(衿側を1cm折り裾部分を胴の円錐の型紙の中に折り貼る。)

袴作り

1 袴布に台紙を置き、回りを折って台紙に貼る。(下図1)

2 袴台(下図2)の位置に胴を貼る。

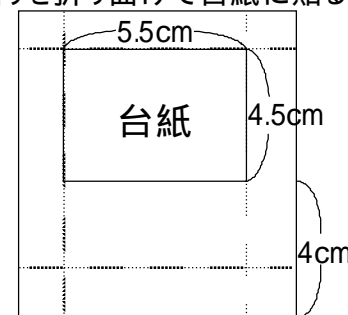
3 胴を貼った後、袴前になる3cmの布の部分を折り曲げ、台にそわせて前で貼る。(下図3)

図1

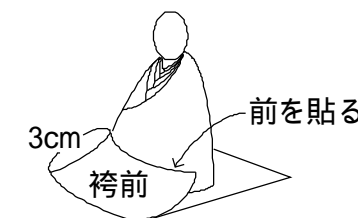
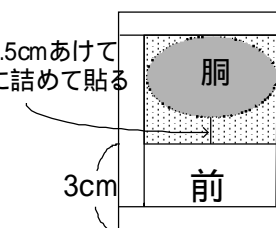
図2

図3

回りを折り曲げて台紙に貼る



前を1.5cmあけて  
後ろに詰めて貼る



着物を着せる

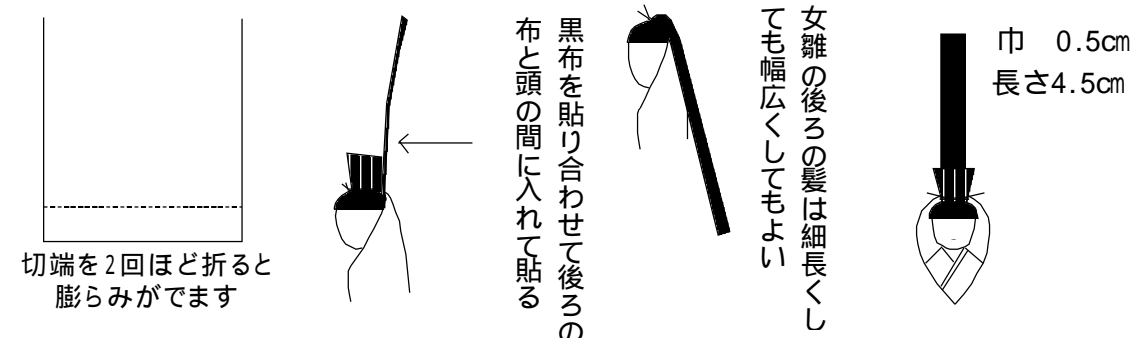
で作った上着の中央を衿の中央に重ねて着せる、その時袴台の前端の所に袖口2.5cm位残して貼り袖口を立てて合わせる。

頭に髪を付け金糸で縛ります

男雛用3cm×3cm (黒布) 烏帽子用

女雛用3cm×8cm (黒布)

頭の回りより少しゆるめて筒を作ります、小筆の軸などを利用すると楽に出来ます。女雛の後ろの髪は細長くしても幅広くしてもよい



飾り紐作り

飾り紐を半分に切り、男雛・女雛用に作る。

半分を二重にしてリボン結びを作り袖口に付ける。

笏と扇はそのまま胸元に貼る。

